

一般質問(要旨)

●質問者

12月6日(火)

鈴木 将 議員 (いばらき自民党)

鈴木 定幸 議員 (いばらき自民党)

鈴木 詠美子 議員 (民進党)

12月7日(水)

安藤 真理子 議員 (いばらき自民党)

田口 伸一 議員 (いばらき自民党)

加藤 明良 議員 (いばらき自民党)

12月8日(木)

川口 政弥 議員 (自民県政クラブ)

島田 幸三 議員 (いばらき自民党)

西野 一 議員 (いばらき自民党)



鈴木 将 議員
いばらき自民党
一括方式

つくば市における
広域連携への支援

議員 社会の人口減少に対しては、市町村の広域連携を進めることが重要と考える。地元つくば市では近隣市町と共に広域連携に関する研究会を立ち上げたが、県としてどのように支援していくのか。

総務部長 研究会は広域連携の在り方の調査研究を目的に、県の働き掛けにより、市が立ち上げたものである。県では補助事業による財政的な支援のみならず、助言などを積極的に行い、連携施策の実施に向け、継続的な支援を行う。

イノシシ対策

議員 拡大するイノシシ被害を食い止めるため、今後どのような計画で取り組んでいくのか。

生活環境部長 現在実施中の県内生息数の推定調査を踏まえ、新たなイノシシ管理計画の年間捕獲目標数を検討する。また、減少する捕獲の担い手確保の一層の充実に努めるとともに、生息域拡大防止に向け、目撃や被害に関するモニタリング体制の強化を図る。

(ほかに、筑波山へのアクセス性向上対策、WiFi環境の整備推進、高齢者就労対策なども質問)



銃猟免許研修会の様子



鈴木 定幸 議員
いばらき自民党
常陸大宮市選出
一括方式

高規格インフラの整備

議員 今後、高規格交通インフラを媒体として東京圏と一体となること、本県の経済発展への近道と考えるが、知事の考え方は。知事 将来のいばらきとして、例えば陸・海・空の交通ネットワークを生かし、東京圏と一体となった本県が世界に開かれた地域として発展し、存在感が大いに高まっているといった姿を考えている。さらに交通ネットワークの整備を進め、首都圏や日本、ひいては世界の発展に貢献できる姿を目指す。

本県の銘柄産地制度

議員 例えば「枝物」のような、少量多品目生産の産地が制度の指定を受けられるようにすることが、県北地域の農業振興を図る上でも極めて有効と考えるが、所見は。農林水産部長 少量多品目であっても、ニーズに合わせた出荷を行う花き産地が適切に評価されることが重要であり、今後、市場関係者や農業団体、産地の意見も伺いながら銘柄産地指定要件などの見直しを検討する。

(ほかに、子宮頸がん予防ワクチン副反応被害者の救済なども質問)



整備が進む本県の高規格交通インフラ(つくばJCT)

赤ちゃん緑組の導入

議員 愛知県で行われている新生児の里親委託方式である「赤ちゃん緑組」を本県でも早期に導入すべきと考えるが、所見は。保健福祉部長 新生児里親委託はさまざまな課題があり、現在、行政と医療機関が連携した特別養子縁組の先進事例の調査などを行っている。今後ともできるだけ早期の里親委託が可能となるよう努めていく。

(ほかに、「泳げる霞ヶ浦」を目指した取り組み、学校におけるLGBT※への対応なども質問)



若手医師の研修風景



安藤 真理子 議員
いばらき自民党
土浦市選出
一括方式

つくばエクスプレス(TX)と常磐線の接続

議員 県勢のさらなる発展のためには、つくばエクスプレスを土浦駅まで延伸し、常磐線と接続することが必須と考えるが、所見は。知事 TXと常磐線を接続できれば大変素晴らしいが、現状は極めて難しい。当面TXは東京延伸などの早期実現、常磐線は東京・品川への乗り入れ本数増加などに取組み、これにより利用者が増加し鉄道事業者の経営に好影響が及べば、接続の実現に向けた道筋が見えてくるのではないかと考える。

産科医療の整備促進

議員 県南・県西地域で産科医療機関がなくなりつつある。若い女性医師が多い産婦人科医師の確保のため、どう取り組むのか。保健福祉部長 女性医師支援のため、総合相談窓口の設置や保育支援などを実施しているほか、広域的な連携を図って医師一人当たりの負担を軽減し、ワーク・ライフ・バランスを実現していくことで産婦人科医師の確保につなげていく。

(ほかに、世界湖沼会議を契機とした取り組み、土浦地域の園芸振興なども質問)



活躍する女性医師



田口 伸一 議員
いばらき自民党
鹿嶋市選出
一括方式

「鹿嶋の里」を核とした
地域振興

議員 鹿嶋市内で開発が進む観光レジャー施設「鹿嶋の里」は、地域の活性化を大いに進めるものであり、県としても、これを核とした地域振興に積極的な支援や連携を図るべきと考えるが、所見は。企画部長 現在、地区計画の策定や農地調整など、鹿嶋市に専門的な助言や調整を行っている。今後は市の取り組みなどを踏まえ、どのような連携が可能か、長期的な地域振興の視点からも考えながら、計画の進捗状況を把握していく。

無許可の土地埋め立てなどへの
対応

議員 依然として、無許可の土地埋め立てなどに関する問題が県内で深刻な状況にある中、即効性のある規制といった視点を含め、今後どのように取り組んでいくのか。生活環境部長 残土条例が適用される面積の下限廃止に向けた市町村への助言など、これまでの取り組みを継続するほか、団体や企業との監視協定を増やし、官民一体となって監視体制を強化していく。

(ほかに、鹿島港の整備・利用促進と将来ビジョン、稼げる観光産業の振興なども質問)



県境に設置されている不法投棄監視カメラ

※【LGBT】…レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害などの頭文字をとった単語で、性的少数者の総称のひとつ)。